

Development of nanoparticles for induction of immunotolerance towards the therapy of inflammation and allergic diseases

カディジャ

<https://hdl.handle.net/2324/1959111>

出版情報 : Kyushu University, 2018, 博士 (工学) , 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	KHADIJAH			
論 文 名	Development of nanoparticles for induction of immunotolerance towards the therapy of inflammation and allergic diseases			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	片山佳樹
	副 査	九州大学	教授	後藤雅宏
	副 査	九州大学	教授	三浦佳子
	副 査	九州大学	准教授	森 健

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、ビタミン D3、あるいはレチノイン酸を主たる有効成分とした種々のナノ粒子型製剤を開発し、これらが慢性炎症やアレルギー性炎症に対して免疫寛容を誘導することで治療効果が得られることを実証している。以上の成果は、創薬や医療の分野に大きく貢献する成果であり、材料化学の分野に寄与するところが大きい。よって、本論分は、博士(工学)の学位論文に値するものと認める。